

トーテックグループ、「FC刈谷」社会貢献パートナー契約のお知らせ

トーテックアメニティ株式会社(本社:名古屋市西区、代表:水野 克己)は、トーテックグループとして東海社会人サッカーリーグ1部に参戦するFC刈谷について、2025シーズンの社会貢献パートナーを締結しました。

FC刈谷は愛知県刈谷市を本拠地とする市民クラブで、地域社会への貢献活動である「ホームタウン活動」については、2024年シーズンは100回以上の開催と熱心に取り組んでいます。

トーテックグループは快適な社会づくりへの貢献の1つとして各種の協賛活動を行っており、地域貢献活動についてはFC刈谷への協賛を通じても行っていることから、この度のスポンサー活動継続となりました。

「FC刈谷」について



名称 FC刈谷(えふしーかりや)
 運営会社 三河ベイフットボールクラブ株式会社
 代表取締役社長 佐々木 賢二
 オフィシャルサイト <https://fckariya.jp/>



2025シーズン社会貢献ウェアデザイン(背面)
 ※前面デザインについては、FC刈谷公式サイトをご確認下さい。
<https://fckariya.jp/news/5499>

トーテックグループの事業概要

1971年創業、社員数は単体2,873名、連結3,350名(2025年2月末現在)、売上高は単体313億円、連結358億円(2024年3月期)、拠点は刈谷市の「トヨタ事業所」を始め、全国に22か所を構えています。

事業は「ITソリューション事業」、「エンジニアリングソリューション事業」、「検証ソリューション事業」の3つ、またトレンドへの対応としてECソリューション、法人向けドローンソリューションなどを展開中です。

社会貢献活動については、「快適な社会づくりへの貢献」として事業活動を通じ、持続可能な開発目標(SDGs)達成に向けた取り組みを支援しています。

FC刈谷を通じては、回想法を意識してつくられた「思い出ノート」の寄贈による「通いの場」支援や、冠試合「トーテックグループpresentsマッチ」における「ふれあいサッカー教室」の開催などを行っています。

今後も、時代の流れに合わせながら、情報化戦略・技術戦略・人財戦略を通じて新たな価値創造を目指し、持続可能な社会実現に向けてSDGsの達成に貢献いたします。



グループサイト「SDGsへの取り組み」紹介ページ <https://totec.gr.jp/about/sustainability/sdgs.html>